

技術分野分類 4802：有機工業材料

技術キーワード D：染料・顔料

産業分類 E-11：繊維工業

内 容	概 要	当センターでは地元企業と連携し、特産品であるみかんの枝葉から抽出した色素をスプレードライ法により粉状にして綿繊維を染色する技術を開発した。この技術シーズを環境負荷の少ないバイオマス素材のポリ乳酸繊維に応用し、染色と媒染を同時に行うことにより、みかんらしい色に染色可能となった。
	従来技術・ 競合技術 との比較 (優位性)	ポリ乳酸繊維の性質を考慮した最適かつ効率的な染色条件として、①工業的な染色方法であること②各種染色堅牢度3級以上を達成すること③染色による著しい強度低下が認められないことが特徴。
	本技術の 有用性	綿、ポリエステルなど各種繊維への応用が可能。
関連情報 (図・表・写真等)		 <p>研究成果を利用した試作開発品 (左) レディーススカートスーツ (右) レディースパンツスーツ</p>
適用可能製品		インテリアファブリックあるいはアパレル分野への展開が可能。
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	浅野 春香 あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター 製品開発室 主任研究員
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	あいち産業科学技術総合センター 三河繊維技術センター 企画連携（総合技術支援・人材育成）担当 0533-59-7146 / 0533-59-7176 mikawa@aichi-inst.jp

■知的財産 なし

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2011年11月30日

修正日 2021年12月21日